

「いざ！という時の 備え」が必要・・と云われますが



賢くケアー♡

■ まず、「自助」（自分で備える）を徹底しましょう!!

断水

・一人1日 2リットルを最低限の目安に、最低3日、出来れば1週間分の水を、備えましょう

例：4人家族の場合、2リットル×4人×3～7日分＝ **2リットルボトル12～28本**

・トイレの水は、浴槽にためた湯、水をしばし活用工夫 (6本入り 2～5箱)

停電

2019年 台風15号で 4日間停電しました！

手元に懐中電灯、モバイル充電器、ポータブル充電器、などなど 出来る限りの電気の備え
(補助電源を備えるか、電気無くとも数日過ごせる策をとるか・・・夫々 出来る策を)

食料、怪我防止

- ・非常食の常備、ときどき買い替え工夫で「今日は、非常食ランチデー」
- ・家具の転倒防止「お父さんの日曜大工」、裸足で怪我しないよう枕元に室内履き

【豆知識】市には、**人口65,000人の1割、1日分**の飲料水の備蓄しかありません、まずは自分で備えましょう
昭和中、蔵波中、長浦中、根形小、旧給食センターの5か所に非常時用 井戸はありますが・・

のぞみ野第一自治会

■ 「共助」として、できることを！ 自治会として・・・

ヨン ヨン ヨン

① 自治会館を「簡易避難所(非公式)4・4・4」として整備

- ・広さも、設備も制約ある中で、4人家族、4世帯、4日間の最低限の避難を想定しています
- ・水、非常食の最低限の備蓄、ポータブル電源、ガソリン発電機、灯油ストーブなど常備
- ・部屋を世帯ごとに区切るカーテン、高齢者用自作簡易ベッド4台、簡易コンロ、寝袋(数個)
(市の公式避難所の利用が本来ですが、そこまで行けない、超緊急対応など 補助的身近な支援です)

② 「安否確認SOSカード」(右写真)「みんなが皆を見守る環境に」

お散歩、お買い物時に、このカード(特に「赤」のSOS)が出ているお宅を発見されましたら、自治会へ緊急連絡お願い致します。 ☎090-4173-2440

- ・自治会の高齢世帯、独居世帯中心に配布予定(4月頃)
- ・災害時、平常時でも何かトラブルした場合、「助け」を呼ぶ「赤」
- ・災害時、安全を知らせる「黄色」



③ 「救急医療情報シート」(左下写真)自治会版



ご自宅で何かあって救急隊が助けに入った場合、ご本人、ご家族から、ご本人の医療関連情報が確認できない状況下で、あらかじめ必要な情報を書いたシートを冷蔵庫(指定)に保管しておくものです。

*正式に申請すれば、市の正式キットを入手できます

*市のルールにのっとった自治会版を一部の会員に配布予定(4月頃)

玄関ドアノブに引っかけて

◎非会員皆様へ： 全て自治会費、労力での活動です、入会でご支援ご協力をお待ちします ♡

◆ 『ねこフロ』報告

【第一自治会】第一自治会エリア対応

カンパ・支援計： 631,000円

54匹手術他支出 620,801円

カンパ残：3/3現在 10,199円

1月から活動再開！ 仔猫里親探しと1匹と TNR 1匹(1-2月)



★★第二自治会有志も、2021. 3月より活動開始

【第二自治会有志】第二自治会エリア対応

カンパ・支援計 308,365円

70匹手術 281,603円

カンパ・支援残 26,762円



*この記事に、ご意見ご要望は、自治会館の赤いポストか、メールで nozomino1_0215@yahoo.co.jp (「めるぽ」)へ